

■2008-2009■



岐阜中週報

Make Dreams Real

夢をかたちに

R.I.会長 李東建

会長 村山好胤
幹事 小林和也
発行者 ウェブ委員会
委員長 三宅裕樹

例会 毎週火曜日 12時30分
会場 岐阜都ホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電話 264-9235 番

平成 21年 2月 3日(火)
第 784 号
第 861 回例会

会長挨拶

会長 村山好胤



本日は先週につづいて、岐阜県の巨木の続きを話させていただきます。岐阜県の木は「東濃ひのき」に代表されるように檜の産地ですが、こと巨木となりますと檜は少なく、杉の巨木が多く、100本の巨木のうちなんと68本が杉で、杉の木の寿命が長いことを、先週お話をさせていただきました。

今日は桜を紹介させていただきます。巨木の中で桜といえば、本巢市(旧根尾村)の「薄墨桜」樹齢1500年以上のエドヒガンザクラの古木で樹高16.3m、幹目通り9.91m、枝張りは

東西26.9m、伝承によれば継体天皇のお手植えといわれています。

また、山梨県北社市実相寺の「神代桜」エドヒガンザクラの古木と福島県田村郡三春町の「三春の滝桜」ベニシダレザクラの古木、この二本をあわせて日本三大桜といい1922年(大正11年)に国の天然記念物に指定されています。

県内で有名な荘川桜と臥龍桜を紹介します。開花時期に行かれていますと思いますが、荘川桜は高山市荘川町(旧荘川村)御母衣ダム湖岸国道156号線沿い、樹齢400年といわれ、もともと村内のお寺(照蓮寺、光輪寺)の庭に生えていたものと、荘川桜二世いづれも野生種のアズマヒガンザクラで、この地に移植したものです。臥龍桜は龍が地に伏しているように見えることからその名が付いたそうで、樹齢1100年、エドヒガンザクラの古木といわれています。高山市一之宮町臥龍桜公園内にあり、JR高山線の車中より見ることができます。今年は是非、以上の桜を観に行きたいものです。

卓話

卓話:『最近の経済情勢について』

卓話者:十六銀行法人営業部

経営相談室長 水野一正様

※ 卓話はホームページの卓話集へ掲載予定です。

岐阜中ロータリークラブ HP

<http://www.gifunaka.com/>



卓話者 水野一正様

前例会の記録

平成21年1月27日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] 手に手つないで

[ゲスト] 十六銀行法人営業部経営相談室長 水野一正様

[ビジター]

[出席] 会員総数37名

本日出席 26名 70.30%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事報告 委員会報告 ニコボックス報告

卓話

『最近の経済情勢について』

十六銀行法人営業部

経営相談室長 水野一正様

担当 S. A. A.

本日の予定

第861回

平成21年2月3日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話『防犯について』

大日本警備保障株式会社

代表取締役 河野秀明様

担当 米山奨学金委員会

次回予定

第862回

平成21年2月10日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

『華麗なるワインの世界』

(社)日本ソムリエ協会認定

今井智浩様

担当 会計